



Tokyo Tech

工学院授業履修のための安全講習

2021年4月2日

工学院 教育担当副学院長

藤田 英明

安全の心得

- 安全はすべてに優先する
- 安全に設計された装置や道具も使い方次第。
- 本人の怪我等だけでなく、他の学生の怪我や機器の損壊を招くこともある。
- 正しい機器・道具（ハード）を、
正しい方法（ソフト）で使う。

実験・実習での留意点

- 教職員・TA(ティーチング・アシスタント)の注意や指示に従う。
- 使用する機器, 工具等の性能・特性を理解してから作業を行う。
- 不審な点や分からないことは, 必ず教職員やTAに確認する。独断や早合点はケガのもと。
- 機器・工具は, 整理・整頓し, 大切に使用する。
- 睡眠不足・体調不良時は, 集中できない。
- 慣れて来た時ほど, 誤操作・ミスを犯しやすい。

安全な服装

- 動きやすい衣服を着用する。
袖口や裾が広がらないもの。
- 長い髪は、結わく/まとめる。
- サンダル・ハイヒールは禁止。
かかとの踏み履きは禁止。
- 作業着や安全靴が貸与される場合は必ず着用する。



保護具の着用

作業毎に，教職員の指示した保護具を用いる。

- 粉じん又は切り屑が出る作業
保護衣・保護眼鏡・保護マスクなどを着用。
- 重量物の運搬作業では，安全靴を着用。
- 回転する機器・道具を使う作業では，
軍手を着用しない。巻き込まれない服装。

学生教育研究災害傷害保険

- 学生教育研究災害傷害保険（学研災）
教育研究活動中の事故等による傷害の補償
本学の学生は全員加入
- 学研災付帯賠償責任保険（学研賠）
他人にケガを負わせた場合、他人の財物を損壊した場合等の損害賠償の補償
実験・実習の履修には加入が必要
- 申込書は、入学手続き書類に同封
- 問い合わせ先：学生支援課生活支援グループ
大岡山キャンパス西8号館1階